



平成 30 年 3 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 ストリーム
代表者名 代表取締役社長 松井 敏
(コード番号：3071 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 高瀬 宏平
(TEL. 03-6858-8190)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 9 月 6 日に公表した平成 30 年 1 月期の通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 1 月期 通期連結業績予想の修正(平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	20,830	202	186	124	4.56
今回修正予想(B)	22,430	95	60	16	0.62
増減額(B-A)	1,600	△106	△125	△107	—
増減率(%)	7.7	△52.9	△67.6	△86.5	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 1 月期)	22,025	187	173	85	3.15

単位：百万円

2. 修正の理由

当連結会計年度の売上高に関しましては、当第 4 四半期連結会計期間におきまして、インターネット通販事業で「楽天市場」「Yahoo!ショッピング」「Amazonマーケットプレイス」等の外部サイトでの年末商戦施策や顧客へのポイント施策等を積極的に行いました。その結果、当社グループの売上高は通期連結業績予想を上回りました。

一方利益面に関しましては、インターネット通販事業セグメントにおける外部サイトの売上高増加に伴う広告宣伝費の増加や在庫水準の適正化を目的に、期末滞留在庫について商品評価損 82 百万円を計上いたしました。又、ビューティー&ヘルスケア事業セグメントにおいては、株式会社エクスワンが平成 29 年 10 月に会社創業 30 周年を迎えたのに伴い、下半期から来期に向けての関連プロモーション企画を強化し、広告宣伝費等が見込んでいた金額より更に増加したことにより、全体として利益が減少する見込みであります。

上記の事由により、平成 30 年 1 月期の通期連結業績予想を修正することといたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上